

貧困と格差のない社会の実現へ

被爆80年のヒロシマから 平和の声をあげよう!

全国で非正規の仲間が立ち上がり、職場での不合理な格差の解消を実現しています。公務職場でも制度の改善を実現し働き続けられる職場づくりを前進させています。非正規の仲間同士で「対話と学びあい」を進め、全国の運動の教訓を交流しましょう。



第33回 非正規ではたらくなかまの全国交流集会in広島

参加費 無料

6/7 (1日目) 土

全体会(13:00~17:00) 集会後パレード(17:30~)

会場 JMSアステールプラザ(中ホール)+オンライン

中区加古町4-17 <http://h-culture.jp/access/>
バス 24号路線 吉島営業所行または吉島病院行 加古町下車(200m)
市内電車 広島港行(紙屋町経由)市役所前下車(600m) または江波行 舟入町下車

オープニング 広島のうたごえ 国鉄広島ナツパーズ

記念講演 「さらに広がる非正規の働き方をどう考えるか?」 竹信三恵子さん(ジャーナリスト)

ヒロシマの証言と訴え 「ヒロシマの証言・核兵器廃絶をめざして」

- 被爆の証言 山田寿美子さん(広島県被団協副理事長)
- ノーベル平和賞受賞とこれからの運動 佐久間邦彦さん(広島県被団協理事長)

竹信三恵子さん

(たけのぶみえこ)=ジャーナリスト・和光大学名誉教授



働く場での性差別や非正規労働者の貧困問題に取り組み、2009年、一連の報道活動に対し貧困ジャーナリズム大賞。著書に『ルポ雇用劣化不況』(岩波新書)、『賃金破壊〜労働運動を「犯罪」にする国』(旬報社、日隅一雄情報流通促進賞特別賞)、『女性不況サバイバル』(岩波新書)など。

佐久間邦彦さん

生後9か月の時、爆心地から3kmの己斐町で被爆。自宅の縁側に寝かされていたが、母親に背負われて裏山に逃げた。定年退職後、広島県被団協で被爆者相談員、碑巡り講師活動をする。2015年から広島県被団協理事長。



山田寿美子さん

爆心地から2.3kmの三滝町で被爆。原爆孤児となり9歳ごろから親戚を転々とする。昭和42年から広島市西区の福島生協病院医療ソーシャルワーカーとして多くの被爆者の相談活動を行った。現在広島県被団協の相談部部长と副理事長を兼務。



パレード後、原爆ドームを囲んで平和のアピール行動(18:20~)

6/8 (2日目) 日

分科会・講座 (9:30~)



国鉄広島ナツパーズ

国鉄労働者の作業服だった「ナツパ服」を着て歌う事から「国鉄広島ナツパーズ」と命名されました。メンバーはJR社員とそのOB。仕事をしながら、労働者の誇りや人間の尊厳、平和と自由を愛する歌を歌い続けています。



集会の詳細、資料ダウンロードなど全労連HPにある非正規センターのページで順次案内します。参加申し込みも全労連HPから。または申込書を所属の役員に渡すかFAXで(03-5842-5620)



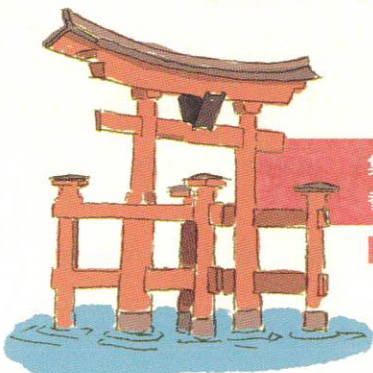
主催



全国労働組合総連合
非正規雇用労働者全国センター
(全労連非正規センター) part@zenroren.gr.jp

非正規全国集会広島実行委員会

〒732-0052 広島市東区光町2-9-24 広島県労連内
Tel 082(262)1550 Fax 082(261)5059
hiroshimakenrouren@nifty.com

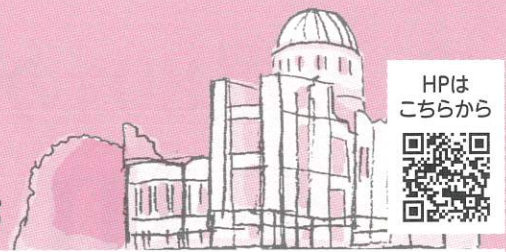


非正規全国交流集会 6/8日

分科会・講座テーマ (9:30~11:45)

会場 広島市平和記念公園レストハウス、広島国際会議場、広島市文化交流会館

HPIは
こちらから



1 ジェンダー平等に見る貧困と格差

女性は男性の3/4の賃金にとどまり、非正規雇用の半数以上を女性が占めるなど、格差と貧困が広がっています。ジェンダー平等の視点から貧困と格差の問題を考えてみましょう!!

講師 竹信 三恵子さん (ジャーナリスト・和光大学名誉教授)

2 人権が守られる働き方への転換へ
～税・社会保障問題から考える～

「賃上げで労働時間を制限」「社会保険に入りたくても入れない」。様々な矛盾や悩みを抱えるみなさん。“人権が守られる働き方”について一緒に考えましょう。

助言者 要請中

3 全国一律最低賃金制度といまずぐ
1,500円以上の実現を!

地方から全国一律での最低賃金引き上げの声が高まっています。地方経済の活性化と人材流出にストップをかけるために、全国の先進的な取り組みを学び交流を深めましょう。

助言者 調整中

4 均等待遇の実現へ 25非正規春闘の成果

非正規春闘をかかげて大幅賃上げ・底上げを求めて闘った25春闘。職場の格差を見える化し、均等待遇の実現に向けて勝ち取った成果や経験をみんなで交流しましょう。

5 非正規公務員の待遇改善をめざして

公務・公共サービスは非正規労働者によって担われています。にもかかわらず、依然として賃金・処遇の格差が大きく、ジェンダー平等の保障も十分ではありません。職場の実態と運動のあり方を交流・対話しましょう。

助言者 要請中

6 ハラスメントのない職場づくり

セクハラ、パワハラが後を絶ちません。「ハラスメントのない職場をどうつくるか」、職場ですべきこと・できることを労働安全衛生の視点を交えて学習し、経験を交流しましょう。

助言者 松浦健伸さん(金沢城北病院 医師)

7 フリーランスの組織化と労働者性

フリーランス新法が施行されましたがフリーランスの保護にはつながっていません。フリーランスの労働者性を確保していくためにも組織化は必要です。フリーランスの組織化と労働者性について学び交流します。

助言者 高橋 英晴さん (建交労軽貨物ユニオン委員長)

8 「核兵器のない未来をつくるのはわたしたち!」

日本は核兵器禁止条約に背を向け、あろうことか石破首相は「核共有」を主張しています。核の脅威のない世界に生きたい私たちの願いを実現するにはどうしたらいいのでしょうか。この分科会では、核兵器のない未来をつくるためのロードマップを参加者みなで考えます。

お話し 田中 美穂さん(カクワカ広島・共同代表)


9 「対話と学びあい」
非正規労働者のしゃべり場

「非正規雇用だから…」職場の不安や悩みを誰にも言わず抱え込んでいませんか?組合ではみんな平等。非正規のみんなも不安や悩みを声に出し交流しよう。

平和分科会 平和公園内碑めぐり

被爆80年、語り続ける平和公園内の碑や遺跡、樹木をめぐりヒロシマと平和について考えます。広島県労連の組合員が碑めぐりのガイドをします。

定員 45人



動く分科会 増強が進む海上自衛隊呉基地を巡るツアー

西南諸島や岩国基地とも関連し、日鉄瀬戸内呉跡地取得方向の中で増強が進む海上自衛隊呉基地をめぐるツアー。

定員 45人 参加費 2,000円 (現地地で徴収します) 集合 呉駅 (9:30集合)

※今年度の分科会にオンライン参加はありません

非正規全国交流集会 参加申し込み書

氏名	参加方法	オンライン・会場	両日	全体会のみ	分科会・講座のみ
連絡先 (電話もしくはMAIL)	希望分科会 講座番号			保育室希望	有 無
所属組合 (もしくは都道府県)					

宿泊先のあっせんを希望の方は、5月15日(木)までに、新常磐交通(株)観光事業部(「第33回非正規ではたらくなかまの全国交流集会」宿泊希望係)にメールまたはFAXでお申し込みください。(担当:奥村) TEL 03-6273-8370 FAX 03-6273-8570 メール okumura@jkknet.jp
期間中は「とうかさん」大祭・広島カープの交流戦(マツダスタジアム)があります。非常に混みあいますのでの早めのご検討、お申込みをお願いします。